

地域計画

策定年月日	令和7年3月28日
更新年月日	()
目標年度	令和16年度
市町村名 (市町村コード)	宍粟市 (28227)
地域名 (地域内農業集落名)	深河谷地区 (深河谷)

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	8.0 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	8.0 ha
② 田の面積	8.0 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	0 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	2.6 ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	3.0 ha
(参考) 区域内における70才以上の農業者の農地面積の合計	3.1 ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	2.2 ha
(備考)	

注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。

2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。

3:④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。

4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。

5:(参考)の区域内における70才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。

6:「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

(2) 地域農業の現状及び課題

・地域内の農地について、ほ場整備事業は完成しており、水稻の作付けが中心となっている。優良農地について放棄田の発生はないが、耕作者の高齢化が進んでおり今後耕作放棄田の増加が懸念されている。

・数名の担い手が利用権による貸し借りを行っており、更新を迎えたものから順次、農地中間管理機構に付け替える。

・水路・農道等の維持管理は、中山間地域直接支払事業を活用し定期的な保全活動を行う。

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

・今後も水稻栽培を中心に作付けする。

・農地の借受けている4名の担い手に農地を集積・集約し、農地の有効活用を図っていく。

・水路・農道等の維持管理は、今後も中山間地域直接支払事業を活用し定期的な保全活動を行う。

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1)農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針			
農地中間管理機構への貸付けを進めつつ、担い手への農地の集積・集約化を図る。また、自作意向のある農家については、地域維持及び健康維持の観点からも担い手と協議をしつつ農地利用を進める。			
(2)担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	0	%	将来の目標とする集積率
			7.5 %
(3)農用地の集団化(集約化)に関する目標			
農地の貸付けを行う場合は、担い手に預けることを基本とする。			

5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目
1		農薬散布、収穫	水稻

6 目標地図(別添のとおり)

7 基盤法第22条の3(地域計画に係る提案の特例)を活用する場合には、以下を記載してください。

農用地所有者等数(人)		うち計画同意者数(人・%)	
-------------	--	---------------	--

注1:「農用地所有者等」欄には、区域内の農用地等の所有者、賃借人等の使用収益権者の数を記載してください。

注2:「うち計画同意者数」欄には、同意者数を記載してください。

注3:提案する地区の対象となる範囲を目標地図に明記してください。

(留意事項)

農業を担う者を位置付ける際、これらの者の氏名が含まれた地域計画について、法令に基づく手続として、本人の同意なく、関係者の意見聴取や、地域計画の案の縦覧、地域計画の公告を行うことができますが、個人情報保有に当たっては、利用目的をできる限り特定し、本人から直接書面に記録された個人情報を取得するときは、あらかじめ、本人に対し、その利用目的を明示してください。

また、市町村の公報への掲載等とは別に、インターネットの利用により関係者以外の不特定多数に対して情報を提供する場合は、氏名を削除するなど配慮してください。

必要に応じて区域内の農用地の一覧を参考として添付してください。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 16 年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託 面積	経営作目等	経営面積	作業受託 面積	目標地図上 の表示	備考
1	認農		ha	ha	水稻	0.6 ha	ha	A	BCD
2	利用者	水稻	0.7 ha	ha	水稻	0.7 ha	ha	B	ACD
3	利用者	水稻	0.4 ha	ha	水稻	0.8 ha	ha	C	ABD
4	利用者	水稻	0.7 ha	ha	水稻	0.7 ha	ha	D	ABC
5	利用者		ha	ha	自保	0.3 ha	ha	E	ABCDE
6	利用者		ha	ha	水稻	0.6 ha	ha	E	ABCDE
7	利用者	自保	0.2 ha	ha	自保	0.2 ha	ha	E	ABCDE
8	利用者		ha	ha	水稻	0.2 ha	ha	E	ABCDE
9	利用者	自保	0.2 ha	ha	自保	0.2 ha	ha	E	ABCDE
10	利用者	自保	0.2 ha	ha	自保	0.2 ha	ha	E	ABCDE
11	利用者	自保	0.07 ha	ha	自保	0.07 ha	ha	E	ABCDE
12	利用者	水稻	0.2 ha	ha	水稻	0.2 ha	ha	E	ABCDE
13	利用者	水稻	0.2 ha	ha	水稻	0.5 ha	ha	E	ABCDE
14	利用者		ha	ha	水稻	0.5 ha	ha	E	ABCDE
15	利用者	水稻	0.3 ha	ha	水稻	0.3 ha	ha	E	ABCDE
16	利用者	水稻	0.2 ha	ha	水稻	0.2 ha	ha	E	ABCDE
17	利用者	水稻	0.2 ha	ha	水稻	0.2 ha	ha	E	ABCDE
18	利用者	水稻	0.3 ha	ha	水稻	0.4 ha	ha	E	ABCDE
19	利用者	水稻	0.3 ha	ha	水稻	0.3 ha	ha	E	ABCDE
20	利用者	水稻	0.3 ha	ha	水稻	0.3 ha	ha	E	ABCDE
21	利用者	水稻	0.4 ha	ha	水稻	0.4 ha	ha	E	ABCDE
			5.0 ha	0 ha		8.0 ha	0 ha		